



俳諧
季引席用集
下

^ 5
5642
2





門 5642
巻 2

伊呂波分 俳言季引卷之下

東武

巾之部

吉来庵 存義 遺稿
龍鱗庵 素月 再稿
高伴寛 蘭山 校正

時令

陽春の慶賀 露宿の春 山手候日

二月 燒燈 三 沐生 三月 沐生 山 柳の蔓 上巳女児の

矢敷 四 三三間を過す 矢 魚塚 三 やれ 下 茅草

橋 五 八坂 踊 七 奴 踊 日 燒帛 三 三の尾を焼田小寺と

八月 山 九 陽月 十月 山 眠 三 陽 後

十月 厄塚 建 三 三の夜 祓 抵 官 十 厄 排 日 厄 落

病 柳 管 日 柳 栞 日 植物 純 柳 日

柳の腰 日 柳の髪 上 日 柳を彩 日 藤立名別 日 菘 菘

時植

昭和十六年一月十一日寄
尼野貴英氏贈



述人居夜

性子持臭子成階性子持臭子成階 樽逢樽逢 教出教出 慈丹慈丹

ちやく娘ちやく娘 婿袴婿袴 婿相婿相 小倉小倉 音音 異越異越 音胡音胡

地地 嫁嫁 王昭君王昭君 人落人落 の文才の文才 五町五町 才才 列列

遊遊 慈慈 琴琴 後家後家 山形造山形造 暫暫 女女 述懐述懐 志志

音音 獨局獨局 若夜若夜 若の枝若の枝 心の雲心の雲 孤獨孤獨

乞食乞食 遊述遊述 志の命志の命 志の雲志の雲 暫暫 女女

人倫人倫 志の君志の君 心の友心の友 小舅小舅 子子 親親 子子 傳傳

子傳子傳 替替 女女 兄兄 山形人山形人 持持 老老 健健 思思 後後 若若

業人業人 乞乞 巧人巧人 乞食乞食 遊人遊人 志の奴志の奴 小竹小竹 小姓小姓

小使小使 小侍小侍 小坊小坊 小後家小後家 小若小若 小倉小倉 小若小若 小倉小倉

獄卒獄卒 居所居所 小家小家 小倉小倉 小倉小倉 掛掛 衣衣 若若

殿殿 殿殿 掛屋掛屋 小倉小倉 小倉小倉 掛掛 衣衣 若若

所所 所所 泊泊 兼兼 米米 廩廩 巨巨 燵燵 若若 若若 若若

の環の環 遊居遊居 所所 九九 若若 若若 若若 若若 若若

雷雷 雷雷 雷雷 雷雷 雷雷 雷雷 雷雷 雷雷

夜分夜分 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若

遊遊 小小 手手 獨獨 用用 若若 若若 若若 若若 若若

冰夜冰夜 心の月心の月 天天 の雲の雲 山山 敷敷 小小 侍侍 思思 五五 山山 天天

水水 辺辺 小小 侍侍 水水 洪洪 水水 倫倫 倚倚 昆昆

布布 性性 の五の五 湖湖 山山 形形 若若 若若 若若 若若 若若

の水の水 志志 の淵の淵 志志 の海の海 名名 所所 金剛山金剛山 衣衣 手手 山山

志志 路路 山山 志志 の山の山 志志 塚塚 志志 の思の思 志志 の志の志 志志 の志の志

琴琴 浮浮 山山 世世 小小 若若 士士 手手 弱弱 若若 若若 若若 若若 若若

本本 梳梳 の敷の敷 小小 倉倉 若若 若若 若若 若若 若若 若若

衣衣 の里の里 三三 又又 若若 母母 小小 万万 の里の里 若若 若若 若若 若若 若若

志志 の凄の凄 若若 若若 小小 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若

若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若

全全 昆昆 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若

我我 の若の若 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若

系系 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若 若若

山水名

山水名

女月まて 仇あや 仇あや 仇あや 夜よ 夜よ 夜よ 夜よ

火ひ 在あ 明あ の 月つき 入い 朝あ 朗ら 明あ 果くわ の 明あ 果くわ の 明あ 果くわ の 明あ 果くわ の

明あ 果くわ の 天あま の 川がは 天あま の 川がは 天あま の 川がは 天あま の 川がは

坂さか の 夏なつ 浅あ 間ま 明あ 石いし の 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ

秋あき の 愛あい 水みづ 辺へ 池いけ 淵ふち 依よ 押お 至いた 漏り 水みづ 潦らふ 水みづ

陰かげ 海うみ 乃なり 残のこ 海うみ 蜜みつ 蜜みつ 蜜みつ 蜜みつ 蜜みつ 蜜みつ

代しろ 網あみ 代しろ 網あみ 代しろ 網あみ 代しろ 網あみ 代しろ 網あみ

津つ 津つ 津つ 津つ 津つ 津つ 津つ 津つ 津つ 津つ

冰こおり 水みづ 天あま 藻も 天あま 藻も 天あま 藻も 天あま 藻も

浮う 橋はし 浮う 橋はし 浮う 橋はし 浮う 橋はし 浮う 橋はし

芦あし 鷲じゆ 近ちか 江え 名な 所ところ 嵐あらし 山やま 菅かや 岩いわ 山やま

了りやう 山やま 朝あさ 熊くま 山やま 朝あさ 熊くま 山やま 朝あさ 熊くま

是こゝ 桐きり 山やま 是こゝ 桐きり 山やま 是こゝ 桐きり 山やま

系けい 山やま 遠とほ 浅あ 乃なり 嶽たけ 乃なり 嶽たけ 乃なり 嶽たけ

是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ

乃なり 乳ちち 山やま 乃なり 乳ちち 山やま 乃なり 乳ちち 山やま

根ね 乃なり 乳ちち 山やま 根ね 乃なり 乳ちち 山やま 根ね 乃なり 乳ちち 山やま

業ごう の 業ごう の 業ごう の 業ごう の 業ごう の 業ごう の 業ごう の 業ごう の

帽ぼう 鈴すず 和わ 浅あ 羽う 聖せい 武ぶ 浅あ 芽め 乃なり 浅あ 芽め 乃なり

是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ

安やす 法ぽう の 松しょう 系けい 聖せい 教きやう の 松しょう 系けい 聖せい 教きやう の 松しょう 系けい

津つ 乃なり 系けい の 究きゆう 味み の 核かく 系けい の 究きゆう 味み の 核かく 系けい

青あお 墓ぼ の 宿しゆく 浅あ 究きゆう 生せい の 里り 丹に 荒あ 井い 中ちゆう の 田でん 牧ぼく 乃なり

阿あ 吉きち の 海うみ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ 是こゝ

浦うら 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり

宅たく の 傍かた 荒あ 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり

芥か 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり

何なに 武ぶ 隈か 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり

淡たん 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり

荒あ 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり

乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり

乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり

乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり

乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり

乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり

乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり

乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり

乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり 乃なり

居夜水名怪降風め

右等遊女湯女 居所 湯敷 床夕

良の岩 夜分 夕霧 爰 幽冥 長庚天

冰夜 夕霧 夕霧 夕月夜 秋夜 夕霧

冰山 遊山 温泉 水辺

雪解の氷 温泉 夕霧 氷水 氷の浮橋

名所 本館山 湯津山 標嶽 標嶽 馬

標嶽 和 温泉 標嶽 湯坂 湯尾 標嶽

標嶽 合坂 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧

標嶽 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧

標嶽 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧

標嶽 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧

標嶽 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧

標嶽 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧

標嶽 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧

標嶽 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧

標嶽 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧

標嶽 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧 夕霧

め之部

時令 賞朔 月 面被 妙尼吉の

石賣 五月十六日 妙心寺 虫拂 織女

妙法 妙法 妙法 妙法 妙法

植物 芽法 柳 花 暮 暮 暮

和布 冰植 妙法 蓮 蓮 蓮

途多 目 目 目 目 目

食類 目刺 魚 海 布 根 飯 箱

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

和布 神子 神祇 和布 神子 神祇

夜水名天(四)時植

妻妾女童婦夫乳母子姪名人

明君囚人非人目付石仕名借名久倫

飯焚冰居眠流夜分目さくあふぬ

水辺和布敷名所女夫が池世川の里

天象名月八月十夜遊旅めいの旅

み之部

時令三の胡蝶三の幼日淡代の春日梅柑

藤日三の拍連歌日三拍賣日むりあま

水祝日三の温三短夜四名正月六月水くけ合六歳

水賣日樹子水の水の果身小入秋三日月

水決日冰雪三冬月三拍發上十月下午院

水漬日三の雪三冬月三拍發上十月下午院

水漬日三の雪三冬月三拍發上十月下午院

水漬日三の雪三冬月三拍發上十月下午院

水漬日三の雪三冬月三拍發上十月下午院

水漬日三の雪三冬月三拍發上十月下午院

植物 緑の

若菜正名入菜日未完紅日赤紫赤行葉梅

日三系芥三沙酒吉子三月三月内裏あて三子

代第三涼山はじ日菘荷日其の七日山吹

一云外つひのまらぬ密柑の花四海松三其

後系六名芙蓉上菘荷の葉花八枝之

花八名葵日水樹九涼山樹十果生何とい

幹生類名名海松食日水鳥成三

身之焦虫虫蚯蚓日菘虫日蜻蛉八

木兔名冬三熊日菘和田鯉名三冬三

形名終時日菘虫日食類名

鏡水日割て湖まひし生干雲酒冬一あ

衣の形六袋に味嚼終味淋耐日衣類菘

衣神祇箕面の富正月七日拾五赤その

三保

生食衣神

二十九

居夜山水名

氷人 帝親王命 瑞嬰兒 弘名

子名代 氷のり 居所 麩初 氷家 兄

隠 三株四株 氷居 沖地 夜分 三月の入

氷夜 三月月の出ル 山敷 氷の茎の墨に

涼山 嶽岬 氷山 三傳抄 三井古 水辺

水岬 湊汀 海梁 水尾 氷上 泉源 湧

氷塘 氷泡 氷底 氷門 氷家 居 氷口 家

氷湖 竿 湊漂 湊杭 湊中 湊木 氷名

氷屑 浮穴 氷藻 氷草の名 氷草の名 故多

氷窟 橋 沖海 禁中 氷草の墨に 三井寺 日

三傳抄 三傳抄 大和 已日 夜 三月 氷水 涼姓

三傳の渡り 三途 氷川 名所 三笠山 和 三

室山 三傳の山 別名 三笠山 標 氷山 日 身延山 甲

三上山 氷射山 代 三隅山 因幡 氷草 氷山 嶺 氷嶽

全書 身延山 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草

三浦の三傳 氷尾 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草

系 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草

三芳井の里 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草

氷草 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草

三傳 三本多津 三保の浦 氷草 氷草 氷草

三傳 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草

戸川 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草

の辺の氷草 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草

天象 三日月 明皇 降物 氷草 氷草 氷草

降物 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草

足利 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草

火躰 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草

時令 新年 睦上日 氷草 氷草 氷草

四方 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草 氷草

天尊 降風火 時 三十一

裳 紋付 緞 神祇 杜中祭 四明申 借右

鼓 六月廿五日 黄汐 月上了 神居の 門司祭 八月廿五日

精進 二月十日 系の 俗村 本母寺 大意 仙 三月十日 文

珠 二月十日 系の 俗村 本母寺 大意 仙 三月十日 文

魚 門 主 門 徒 帽子 意 詞 芥 夫

お 書 襟 拍 子 拍 子 拍 子 拍 子 拍 子

拍 案 紅 裏 股 突 決 必 發 決 必 發 決 必 發

決 必 發 決 必 發 決 必 發 決 必 發 決 必 發

無 常 喪 喪 入 變 角

人 倫

非 人 哲 拍 拍 門 主 門 徒 盲 目 目 代

持 走 門 走 守

居所

居所

母 家 虎 夜 分 求 子 冰 夜 藤

塩 火 水 辺 藤 野 海 草 拍 子 門 司 分

冥 文 字 冥 流 雲 去 訪 竹 脯 魚 子 魚

氷 名 紅 糸 の 橋 七 深 塩 火 の 行 燒 藤

名 所 日 也 くの 冥 羽 又 又 又 又 又 又

文 字 分 國 語 決 越 分 系 拍 子 の 池 系 決

寄 川 但 拍 拍 門 主 門 徒 房 橋 系 屋 月 行 紅 糸

天 象 望 の 月 八 朝 火 伴 藤 塩 火

世 之 部

時 令 正 朔 歲 朝 日 聖 節 日 仙 本 日 松 板

梅 符 一 節 拍 拍 日 子 秋 万 葉 日 去 陽 一 月 也

去 去 の 節 光 三 三 去 去 節 景 上 生 子 を 献 奉

二 月 一 日 民 百 三 十 三 百 穀 法 明 三 月 仙 卷 一 百 市

果 凡 の 種 子 あり お 燈 籠 あり 三 月 上 旬 小 波 中 扇 子 三 盛 衰 異 名 赤 冥

根^の業^の懺^の法^の石^の塔^の石^の碑^の禪^の古^の禪^の林^の
 禪^の學^の禪^の宗^の禪^の師^の先^の師^の消^の滅^の遷^の
 化^の施^の拍^の施^の仍^の冰^の釈^の碩^の學^の意^の詞^の切^の奇^の
 思^の支^の詠^の誓^の詞^の誓^の文^の金^の盛^の買^の色^の青^の橋^の
 石^の尤^の凡^の婦^の氏^の女^の老^の婦^のの^の言^のと^のある^の夫^の商^の子^のお^のて^のゆ^のゆ^の
 云^の一^の有^のう^の海^のの^の大^の風^のと^のる^の凡^のと^の云^の
 佛^の述^の懷^の切^の獲^の世^の常^の約^のま^のは^の人^の倫^の匠^の字^の
 吏^の列^の卒^の施^の主^の世^の後^の人^の聖^の人^の聖^の賢^のの^の名^の
 貴^の人^の先^の妻^の弘^の氏^の非^の人^の仙^の人^の仙^の洞^の仙^の安^の
 先^の君^の先^の祖^の七^の所^の及^の勢^の揚^の居^の所^の齊^の戸^の
 席^の雪^の陽^の芳^の裁^の冰^の居^の関^の雲^の戸^の夜^の分^の
 施^の火^の七^の夏^のの^の名^の雞^の山^の歎^の級^の頂^の山^の雲^の山^の五^の夜^の
 非^の山^の仙^の人^の雪^の山^の天^の空^の水^の辺^の泉^の水^の冰^の冰^の冰^の

門^の骨^の杖^の杖^の杖^の踏^の灣^の清^の見^の寺^の後^の向^の冥^の浦^の
 名^の所^の冥^のの^の法^の多^の冥^の関^の分^の系^の法^の芥^の生^のの^の
 里^の城^の冥^の登^のの^の星^の式^の脊^のの^の海^の甲^の千^の蛇^の池^の城^の中^の
 猪^の不^の分^の橋^のに^の依^の兄^のの^の小^の川^の城^の芥^の門^の日^の法^の加^の井^の
 の^の多^の日^の冰^の戸^のの^の橋^の或^の勢^の多^のの^の韓^の橋^の又^の古^の橋^の
 殺^の生^の石^の世^の及^の那^の快^の西^の湖^の支^の那^の滿^の相^の同上^の天^の象^の
 咳^の天^の星^の宿^の非^の際^の蟬^の時^の五^の六^の旅^の伴^の冥^の
 越^の了^の関^の札^の冰^の旗^の関^の火^の辨^の施^の火^の七^の

す之部

時^の令^の限^の月^の星^の名^の雲^の雲^の正^の月^の十^の四^の日^の冥^の在^のお^のて^の形^の
 ぬ^の運^のと^の任^の吉^の淨^の定^の始^の正^の月^の於^の子^のさ^のん^の正^の海^の香^の小^の於^の
 叢^の入^の蔭^のる^の時^の喜^のお^のて^の知^のる^のあ^のら^のが^の廿^の姓^の實^の律^の納^の涼^の六^の
 正^の於^のの^の南^のと^の申^のう^のす^のと^のい^のふ^の律^の納^の涼^の六^の
 す^のい^のと^の再^の月^の涼^の登^の日^のす^の又^の庚^の日^の涼^の一^の紀^の玉^の
 招^の涼^の除^の之^の涼^の月^の七^の住^の吉^の虫^の拂^の七^の月^の相^の撲^の三^の
 角^の能^の角^の力^のす^のり^の五^の日^の水^の官^の厄^のを^の解^の凡^の七^の月^の上^の元^の
 と^のゆ^の云^の

名天旅火す時

五言李引卷之下 四十九
此頁為書寫之底稿，內容與右頁印刷版一致，但文字較為模糊且多有塗改。

五言李引卷之下 畢

附錄

發句切字 和歌の切字と混同する

う系 さつしつ 白ひが 眺しの 秋意 長の けと 云て 切字
あうの 花より 春月 かうか 香より 春の 秋ハ 秋ハ 秋
ゆんんと 心を 妙に 詞を 志の 打と 云切字 多れと 多きと
うたの うたを 秋意の 小ハ 切字 あり あり あり あり
もが 花も 花も 花も 花も 花も 花も 花も 花も 花も 花も
がも 花の うも 花も 花も 花も 花も 花も 花も 花も 花も 花も
とら 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の
早一 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の
秋 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の
まの 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の
て 切字 之の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の
ト 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の
の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の
たり 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の
あり 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の
かう 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の
あう 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の
かど 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の
まの 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の
らあ 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の
かう 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の 花の

行歩 ハクシキ ハクシキ ハクシキ 風躰 ハクシキ
火躰 ハクシキ 善躰 ハクシキ 病躰 ハクシキ
賣躰 ハクシキ

○向去之定

人倫 人名 名不 國名 降物 從身物
支躰 行歩 濁假名 二字 假名
言 言 言 言 言 言 言 言
時分 日と月と星と勢と天象 本と
草と竹と樹と極物 虫と鳥と獸と
同字 生教 述懐 居不 旅伴 神祇
夜分 衣教 山教 水辺 書伴 病躰
風躰 火躰 山教 水辺 書伴 病躰
向去又言訓

忘月季月松竹田菱後枕衣

私燭 ハクシキ ハクシキ ハクシキ ハクシキ ハクシキ ハクシキ

○句法

發句 ハクシキ ハクシキ ハクシキ ハクシキ ハクシキ ハクシキ

第三 ハクシキ ハクシキ ハクシキ ハクシキ ハクシキ ハクシキ

表八句 ハクシキ ハクシキ ハクシキ ハクシキ ハクシキ ハクシキ

五十韻之卷

百韻半ふるふるありて終のふ
まの畧多かるるあり

表八句 七夕月 裏十四句 (九夕月
十三夕月)

二表十四句 三夕月 二裏十四句 (九夕月
十三夕月)

長歌行之卷 二折 中古の形は短哥行小對
しるる名に 四十八吟

表八句 七夕月 裏十六句 (十一夕月
十五夕月)

名残表十六句 十夕月 名残裏八句 七夕月 花

四十之卷 二折 四十四吟 但一折ハ世吉
と書し

表八句 七夕月 裏十四句 (九夕月
十三夕月)

名残表十四句 十夕月 名残裏八句 七夕月 花

右首負の初折名残の折を合三の折をぬく

歌仙之卷 二折 三十六吟

表六句 五夕月 裏十二句 (七夕月
十一夕月)

名残表十二句 十三夕月 名残裏六句 五夕月 花

二十八宿之卷 二折 二十八吟

表六句 五夕月 裏八句 七夕月 花

名残表八句 七夕月 名残裏六句 九夕月 花

短歌行之卷 二折 二十四吟

表四句 月かくく角五分一
表一初より 裏八句 く角月
一白月

名残表八句 七夕月 名残裏四句 三夕月 花

二十四節之卷 二折 二十四吟

表四句 三夕月 裏八句 七夕月 花

名残表四句 三夕月 名残裏八句 十一夕月 花

百韻首尾之卷 二折 十六吟 百韻の初表と
名残の裏を合す

表八句 七夕月 裏八句 七夕月 花

歌仙首尾之卷 二折 十二吟 歌仙の初表と
名残の裏を合す

表六句 五夕月 裏六句 五夕月 花

三ッ物

發句 脇 第三 但裏白と云ハ
表八句斗斗て終

附録 終

附

佛語三箇入石牒 高井素山子授

寸佛字為用集 日編

寸書ハ以書ハ新九史漢日中紀百系源可證勢
抄於此書ハ佛字未出納平於難々及以書
俗用の世新字と撮付夫々の門致々ち字
求る以易くむ但一物能抄竹木の道に字ハ
一切者之佛道に遊不後以書法之ハ目を用て
至一ハ凡況や佛字の若む功ハ一日も欠へ下
とる要書之

江戸淺草茅町二丁目

書林

須原屋伊

八版

